



いちほまれ速報 No.2

【生育調査状況と今後の管理情報】

● 来週、『いちほまれ』の茎数増加に注意。適期中干しを！！

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

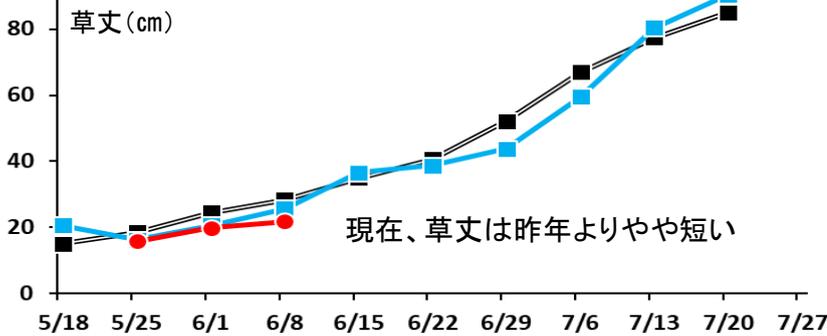
1. J A 生育調査状況 (6月1日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	R4	5月20日	21.8	259.0	5.7	3.9
	R3	5月20日	28.3	242.2	6.5	4.0

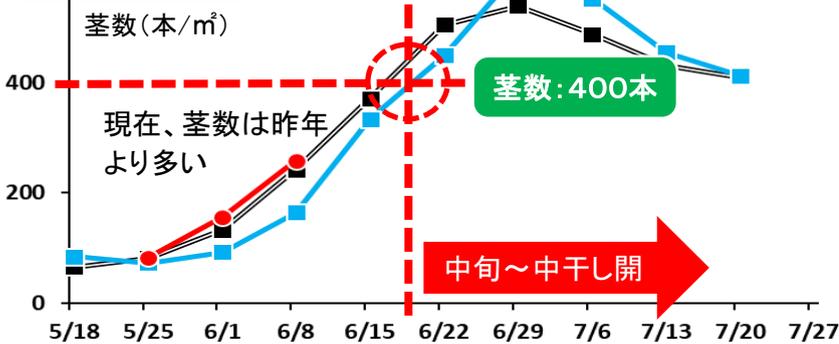
5月下旬の気象は、平年に比べ高い気温と多い日照量の好天となりました。「いちほまれ」の生育は昨年に比べ、草丈：やや短い、茎数：多い状況です。今週に入り降雨が多くなり、今後不安定な天候が予想されます。圃場の茎数を確認して遅れずに中干しを行いましょう。また、梅雨入りも近いことで、いもち病を中心に病害虫の発生が懸念されます。今後 も圃場観察しながら、適期管理に努めましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理

草丈(移植)



茎数(移植)



今後の管理について

中干し

■ 今後、気温の上昇に伴い茎数が急激に増加します。茎数の推移を観察し中干しが遅れないようにしましょう。

移植 400本/m²を目安に中干し開始

直播 350本/m²を目安に中干し開始

移植

■ ワキの発生により生育が遅れている圃場では、1～2日程度の軽い田干しを実施し生育の回復を図りましょう。

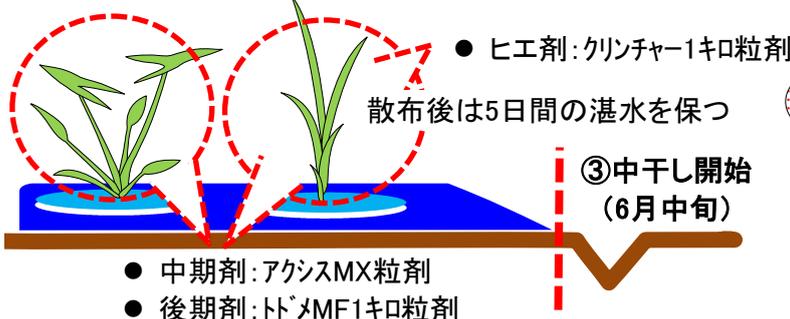
直播

■ 茎数の増加が旺盛なため、今後の茎数の推移に注意し適期中干しに努めましょう。

3. いちほまれ栽培ポイント!

① 雑草対策 中干し前の雑草対策(湛水散布)

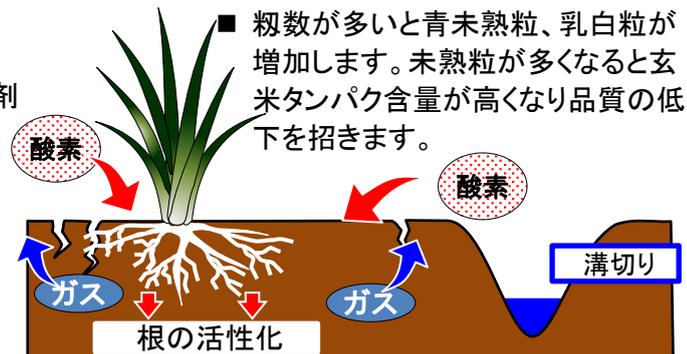
雑草がみられる圃場は、中後期除草剤を散布しましょう。



② 中干し

■ 中干しは、過剰分げつを 방지し収量・品質を高めることが目的です。

■ 籾数が多いと青未熟粒、乳白粒が増加します。未熟粒が多くなると玄米タンパク含量が高くなり品質の低下を招きます。



適期管理で品質・反収向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『美山支店』が担当しました。